

2019/1/27 宇宙教育指導者セミナー（東京会場）

公益財団法人日本宇宙少年団と JAXA 宇宙教育センターでは、18歳以上の方で、これから宇宙教育活動を行いたい方、宇宙教育における基礎知識を学びたい方を対象に宇宙教育指導者セミナーを開催しています。

講座では衛星データ分析ソフト EISEI の実習、だいち・だいち2・ランドサット8・ひまわり8等のデータの入手方法等も紹介します。

「衛星データを身近に」を標榜している宇宙教育指導者セミナーに学校教育、社会教育の関係者の皆様の参加をお待ちしています。

いつでも、どこでも、だれでも展開できる宇宙教育活動の在り方を大いに語り合しましょう。

<主催>

JAXA 宇宙教育センター、公益財団法人日本宇宙少年団

<開催日時>

2019年1月27日(日) 9:40～16:30(9:15受付開始)

申込み締切り：2019年1月17日(木) ※定員になり次第締切ります

<開催場所>

一般財団法人日本気象協会

東京都豊島区東池袋3-1-1 サンシャイン60 55階

<対象>

高校生を除く18歳以上の方で、宇宙教育に関心がある、またはすでに宇宙教育教材等を活用して青少年育成活動を実践している方。

<募集人数>

40名

<予定プログラム>

時間	プログラム / 内容詳細
9:15～	受付
9:40～	開講式
9:50～10:50	講座1：講義 「宇宙教育」と「衛星データ活用」 - 宇宙教育とは - 宇宙教育の全体像をテキストを用いて説明します。 宇宙教育の具体例として衛星データ活用のミッションとビジョンを、実践例を交え考察します。宇宙ホンモノ体験としての衛星データ活用研究の特質も考察します。
11:00～12:20	講座2：講義と実習 衛星データ分析ソフト「EISEI」実習 「分光、色合成」等衛星データを扱う活動の導入部分の活動を紹介します。持参のパソコンに「EISEI」をインストールし衛星データ分析ソフト「EISEI」の基本操作を実習します。
(12:20～13:10)	昼食・休憩予定
13:10～14:30	講座3：講義と実習 「EISEI」が無償で利用できる各種データ 「ひまわり8」データと「ランドサット8」データ等を比べながら各データの特徴を紹介します。衛星データから何をどのように意味とることが可能なのか、そのためにはどのような手立てが必要なのか検討しましょう。 標高データを防災教育で活用する方法も検討します。 (「ランドサット」衛星群、「だいち」、「だいち2」、「センチネル2」等々)
14:40～15:40	講座4：紹介 「EISEI」を活用するために 「ひまわり8」データを活用するために、データの入手方法や全球10分割データの処理方法他を紹介いたします。また、特徴的な「ひまわり8」データ(カルマン渦、台風)の紹介や「ひまわり」データの一層の活用と色合成(モノクロの雲から表現豊かなカラーの雲へ)について紹介します。
15:50～16:20	講座5：日本気象協会職員の講話 日本気象協会の職員より、ひまわり画像についてご講話いただきます。
16:30～16:40	閉講式

※途中で休憩をはさみながら進めていきます。

<備考>

・講座2ではパソコンの実習を行います。ノートパソコンをご用意ください。

※会場は、受講者が利用可能な電源コンセント数が限られています。

パソコンは事前充電をお願いします。

また、Windows Update(更新プログラムの利用)を長期間されていない場合、衛星データ分析ソフトの起動に必要なプログラムが入っていないことがありますので、使用されるパソコンの更新プログラムのインストールをしておいていただけますようお願いいたします。

・分析ソフト、関係マニュアル、実習データ等は当日USBメモリー経由で配布します。(約14GBあります)

※演習用ノートパソコンはご用意できません。お持ちになれない方は持参されたお知り合いの方などと一緒に受講いただくことは可能です。

・モバイルWi-Fiルーター等を持参でき、インターネット接続可能な方は、プログラム4でご使用手順が確認できます。

・地図帳などの地図を持参可能な方は、ご持参いただくと衛星データの理解に活用いただけます。